

国際関係論 II

科目ナンバリング INR-202
選択必修 2単位

日暮 吉延

1. 授業の概要(ねらい)

この講義の目的は、国際政治理論やさまざまな具体的事例に関する検討を通じて、国際政治に関する理解を深めることです。授業では、国際紛争、外交政策、国際レジーム、諸外国の政治などに関する具体的なトピックを取り上げ、国際関係の力学について客観的に検討します。

後期は、外交、安全保障、国際機構等について理論的分析を中心に検討します。

2. 授業の到達目標

- 1) 国際関係に関する基礎的な知識を修得し、政治の仕組みを他者に説明できる。
- 2) 諸国家間の権力闘争、国際政治と国内政治の違いを理解できる。
- 3) 国際政治における問題の所在と解決方法を理解できる。
- 4) 人間・組織・国家に関するリアルな見方を修得する。

3. 成績評価の方法および基準

試験の成績(90%)、ディスカッション・ペーパー、授業への貢献度(10%)等を評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

特定の教科書は使用せず、授業中に参考資料を配付します。

参考文献

ジョゼフ・ナイ・ジュニアほか 『国際紛争』 有斐閣

ハロルド・ニコルソン 『外交』 東京大学出版会

高坂正堯 『国際政治』 中公新書

5. 準備学修の内容

毎回、自分でとったノートになるべく当日中に一度、読み返すこと。疑問に思った部分があれば、事典等で調べたり、文章の修正をしたりすること。この簡単な作業をするだけでも学習成果は相当に上がるはずです。

6. その他履修上の注意事項

充実したノートを自分自身で作成することが重要です。その理由は二つ。(1) 講義を聴いて「ここは重要だ」と自分が判断した部分を迅速にメモする(ノートをとる)ことは、社会に出てから必要となる「問題のポイントをつかむ力」「判断力」をつける訓練になります。(2) 人間は残念ながら物事をどうしても忘れてしまうので、覚えておくためにメモ(覚え書き、備忘録)をとることが必要です。

7. 授業内容

- 【第1回】 日本社会の特質(1)
- 【第2回】 日本社会の特質(2)
- 【第3回】 外交とは何か(1)
- 【第4回】 外交とは何か(2)
- 【第5回】 外交交渉(1)
- 【第6回】 外交交渉(2)
- 【第7回】 外交政策決定(1)
- 【第8回】 外交政策決定(2)
- 【第9回】 外交と世論
- 【第10回】 安全保障とは何か
- 【第11回】 人間の安全保障
- 【第12回】 国際法と戦争
(前後の時期、オンライン授業公開)
- 【第13回】 国際機構の意義
- 【第14回】 試験、および議論のフィードバック(授業内での解説)
- 【第15回】 オンライン授業: 集団安全保障と集団的自衛権(第12回授業と同時期に公開)